

個別事業説明書【PR版】

公営企業管理局



1 県立今治病院整備推進事業費

令和6年度当初予算(案)
予算額 34,559千円

令和5年度策定の老朽化対策基本計画で移転・新築することとした県立今治病院について、デザインビルド手法により早期整備を推進していくため、専門コンサルタントにアドバイザー業務を委託するとともに、整備内容や契約方法の検討及び地質調査を行う。

お問い合わせ先
公営企業管理局
県立病院課
(089-912-2816)

指標	施策	30 医療体制の整備 KGI 県内の医療施設に従事する医師数	現状値 3,693人 (R2年) 目標値 3,819人 (R8年)
	細施策	30-9 県立病院の健全経営 KGI 資金不足比率(資金不足が生じていない状態を0とする)	現状値 0 (R4年度) 目標値 0 (R8年度)

事業イメージ	KPI 要求水準書の作成率	現状値 - 目標値 100% (R6年度)
--------	----------------------	--------------------------

事業概要

愛媛県立今治病院老朽化対策基本計画【骨子】

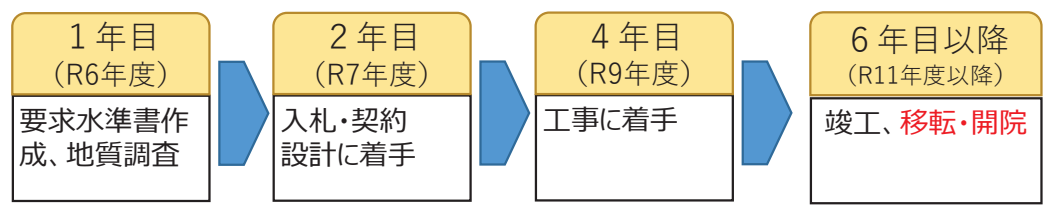
県立今治病院のあり方

- 今治圏域最大の規模を有する県立病院として医療機能を強化
 - 他の医療機関では対応が困難な政策的医療等を中心に担う(救急医療、災害医療、周産期医療、小児医療、へき地医療等)
 - 新型コロナへの対応を踏まえ、感染症医療機能を強化
- 将来の医療需要・供給体制を踏まえた病床規模・機能を確保
 - 2035年の圏域の医療需要推計と医療供給体制の状況に対応
 - 一般病床270床→240床(うち高度急性期病床15床→21床)

整備方針

- 診療機能の拡張性・コスト・工期等から「移転・新築」が妥当
 - 今治市提案の市有地(今治新都市第2地区)を候補地として早期整備を目指す

【想定スケジュール(全体)】



1 デザインビルド導入アドバイザー業務 24,552千円
デザインビルド手法(設計施工一括発注)による整備の検討を円滑に行うため、専門のコンサルタントにアドバイザー業務を委託する。

2 県立今治病院整備検討会(仮称)の運営 404千円
専門的知識・経験を有する外部有識者を含む検討会を設置して、詳細な整備内容の検討、事業者の募集・選定手続に係る検討を行う。
※事業者の募集(入札公告)・選定は令和7年度の予定。
[構成(案)]
学識経験者(医療、建築)、弁護士、医師会、関係市町、県

3 地質調査 9,603千円
入札公告で候補地の地質等を示すためボーリング調査を実施する。

4 スケジュール(R6年度)
4月 アドバイザー選定、地質調査業者選定
5~1月 仕様書(要求水準書)等作成、地質調査の実施
2月 検討会の開催